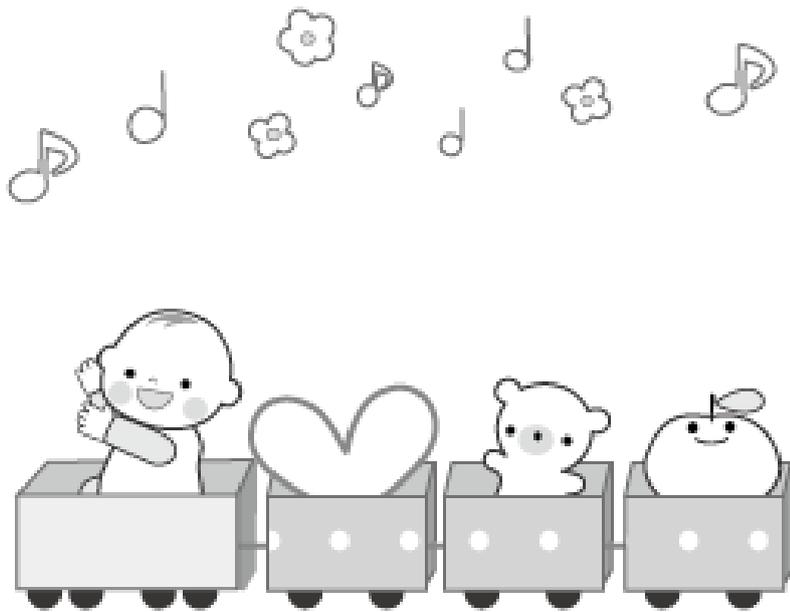


きのこ組（0歳児クラス）のご案内



由木保育園

子育ての基本は乳児期です。

生活習慣にしても子どもが主体的に動けるということにしても、

乳児からの積み重ねが大切です。

子どもに丁寧に関わり、子どもの貴重な時間を保育士が常に見守り、

放っておかれる状態が無いように取り組んでいます。

まだこの世に生まれて1年も経たない子どもたちのペースを大切に、

焦ることなく十分に愛情を持ってかかわり、

肌で安心と愛情を感じることができるように必要な刺激と環境を

用意していきたいと思います。

ご家庭と保育園とでお互いの生活を結び合わせて子どもたちの

健やかな成長のために力を合わせていきたいと思います。

◎ 入園までの準備 ◎

	品名	枚数	新しく購入されるとき参考にして下さい。
毎 日 持 っ て 来 る も の	長袖上着 (Tシャツ)	3	綿100% できるだけ丸首。 肩以外にはボタンがないもの。 前開きでないもの。 
	半袖下着 (Tシャツ)	3	綿100% 丸首。ボタンはなし。 
	肌着	3	薄手のもの。 お座りする頃まではロンパース可。 
	オムツカバー	3	ウールまたはポリエステル 通気性のよいもの。 出来るだけT字型のもの。 
	長ズボン	3	パイル地か綿 ウエストがゴムのもの 
	エプロン	3	ハンドタオルにゴムを通したもの または 園の規定エプロン(ポリエステル製) 1枚350円で販売しています。 
	手拭きタオル	3	ハンドタオル位の大きさ。 ひもは必要なし。 
	紙オムツ	3	通園袋に入れておいて下さい。 前日に使った分だけ、個別にストックしておきます。 前面に記名をしてお持ち下さい。
汚れ物用袋	3	レジ袋に1枚ずつ記名をし、 畳んでお持ち下さい。 なるべく清潔なもの。 	

*枚数欄は1日に必要な枚数です。洗濯を考えると2~3倍以上は必要です。
エプロン・スタイは、カビが生えることがありますので、その都度作り替え・
買い替えをお願いします。

*衣類は運動がしやすいように、上下離れたセパレートをお願いします。

寝 具	ベビー毛布	1	85cm×115cm程度のもの。
	タオルケット	1	夏季のみベビー毛布代わりに使います。
	敷き布団及び 布団カバー	貸し出し	敷き布団及びカバーはSIDS防止用の物を園で用意します。 カバーは週に一度持ち帰っていただきます。 カバーが汚れた際はその都度持ち帰って洗濯をお願いします。

そ の 他	通園袋	1	規定はなし。 ご家庭にあるもの。 
	帽子のお家	1	500mlペットボトルを切り抜いたもの 
	布団カバー用 手提げ袋	1	週末に園で布団カバーや毛布をはずし、 こちらに入れてお返しします。
	サブバッグ	1	ひもつき。 使用済みのオムツカバーや汚れ物を入れます 通園袋にくくりつけておいて下さい。 

※ 外靴・靴下・沐浴用バスタオル・ジャンパー・トレーニングパンツ等は、お子様の
発育や季節に応じて後日お持ち頂きます。
必要になりましたら、前もってご連絡いたします。

全ての持ち物にははっきりと氏名をご記入下さい。

◎ 保育園の一日 ◎

時間	活動
7:00	開園 登園 朝の支度・検温
9:30	自由遊び 朝の会 おやつ
10:00	主活動
11:00	離乳食
前後	授乳
12:00	午睡

時間	活動
15:00	目覚め おやつ・授乳
	帰りの会 自由遊び 随時降園
18:00	降園

- 登園したら、チェック表の記入と再度検温をして下さい。
- スムーズに入室し、遊び始められるように、9:30前に登園して下さい。
- 離乳食、授乳、午睡は個人の生活リズムに合わせています。
- きのご組は18:00までの保育となっています。
- 土曜日は、17:00までの保育となっています。

○体調管理は…○

体力がまだ未熟な赤ちゃんですので、疲れをためるとすぐに体調に変化があらわれます。少しの熱でも赤ちゃんにとっては大きな負担となります。お子様に負担がないように配慮して頂き、保育時間を決めて下さい。尚、きのご組では薬のお預かりはしていません。

○お洋服には…○

お子様のお洋服についているビーズ・スパンコール・ラインストーン・飾りボタンなどは、万が一取れてしまった時に、誤飲する可能性がありますので、保育園での着用は避けて下さい。ゴム・ボタン・マジックテープ・ほころびの点検も毎日して下さい。新しい衣類は、製品として保つために糊がきいていたり、化学物質を使用していたりすることがありますので、赤ちゃんの肌を守るためにも、一度洗ってからお持ち下さい。

○爪が伸びていると…○

指しゃぶりや手づかみの食事などで、細菌が口に入ってしまったたり、ちょっとした動きで、顔や身体に思わぬ傷をつけてしまいます。お子さんの爪をこまめにチェックし、伸びていたら切るようにして下さい。

○服装は…○

体温調節がまだまだ未熟ですので、厚着をするとそれだけ熱がこもりやすく、体温も上がりやすくなります。出来るだけ室内では薄着で過ごせるようにしていきましょう。サイズが合っていないと、運動の妨げにもなりますので、身体にフィットしているものをお持ち下さい。

○保育室は…○

0歳児の保育室は、抵抗力のない赤ちゃんのお部屋なので、保護者の方や幼児クラス・小学生のお子さんの入室を控えて頂いております。

○寝具の洗濯は…○

週末に毛布（タオルケット）と貸し出しの布団カバーを持ち帰って頂きます。手提げ袋に入れておきますので、ご家庭でお洗濯をし、週明けにお持ち下さい。

○オムツは…○

貸しオムツを使用しています。〈2枚1組 30円 1枚15円+消費税8%〉
（通常2枚1組で使用しますが、お尻拭き等では1枚ずつ使用しています。）
使用枚数を集計して月末に集金袋をお渡ししますので、手渡しでお支払い下さい。
登園後、紙オムツが汚れた時点で、布オムツに替えます。
夕方は紙オムツで過ごします。

◎ ミルク・離乳食について ◎

○ミルク○

- *粉ミルクは「ほほえみ」を使用しています。哺乳瓶（母乳実感又はピジョン）に慣れておいて下さい。
- *哺乳瓶、乳首は消毒したものを園で用意します。
- *アレルギー用粉ミルクやノンラクトミルクの使用を希望される方はご相談下さい。

○離乳食○

- *離乳食はお子様の月齢や進み具合など連携をとりながら個別に対応します。
- *毎月、「離乳食献立予定表」を配布しています。

《5、6か月頃（初期）》



舌で食物を喉の奥に送り、飲み込めるようになる時期です。つぶし粥やすりおろした食品など、噛まずに飲み込めるドロドロ状(目安はポターージュの固さ)です。

《7、8か月頃（中期）》



舌の動きが活発になり、アゴと舌で食物を潰せるようになる時期です。固さの目安は豆腐の固さです。



当園では中期食は2段階（初中期・中後期）に分けて、進み具合に合わせて対応しています。中後期からは動物性のタンパク質を取り入れていきます。

《9～11か月頃（後期）》



舌の動きが更に活発になり、食物を歯ぐきで噛み潰せるようになる時期です。固さの目安はバナナの固さです。自分で手を出して食べたがる行為も、この頃から見られるようになってきます。自ら持って食べる練習や歯固めとしてスティック野菜を取り入れていきます。揚げ物や果物も提供しています。

《完了期》

舌を自在に動かして食べ物を思うままに移動できるようになります。前歯で噛み取ったり、歯ぐきや奥歯でかんだりつぶしたりして食べます。食事の内容は普通食と同じで食べやすいように小さく切っています。牛乳・卵を使った食品の提供が始まりますので、完了期前にご家庭でお試し下さい。

